

令和7年度 神奈川県
ネーミングライツパートナー選定委員会
報告書

令和8年3月

ネーミングライツパートナーの優先交渉者の評価結果について

1 施設

・神奈川県立愛川ふれあいの村 神奈川県愛甲郡愛川町半原3390番地

2 応募者数

1 者

3 評価方法

(1) 選定委員会の設置

優先交渉者を選定するため、外部委員（弁護士、公認会計士など）、施設所管部局職員等により構成する選定委員会を設置。

(2) 提案内容等の評価

選定委員会において、各委員から、応募者、愛称、応募金額、社会貢献の実績等に関する意見を聴取し、県のネーミングライツパートナーとしてふさわしいかどうか、提案内容の評価。また、経営状況等については、公認会計士の資格を有する委員からの意見を聴取した。

(3) 経過

令和7年9月18日 第1回選定委員会 開催

令和7年10月17日 応募書類受付

）

令和8年1月16日 応募締切

令和8年2月12日 第2回選定委員会 開催

4 選定委員会

(◎は会長、○は副会長)

委員名	役職等
◎北島 芳文	神奈川県総務局財産経営部長
○岩田 恭子	弁護士
鈴木 康之	公認会計士
鎮野 政孝	神奈川県中小企業団体中央会 事務局次長兼業務推進部長
関口 明彦	一般社団法人神奈川県経営者協会 事務局長
増田 慎	神奈川県総務局財産経営部財産経営課長
本間 隆司※	神奈川県教育局支援部子ども教育支援課長

※第2回選定委員会は、子ども教育支援課副課長が代理出席

【意見聴取】経営状況の分析・診断（公認会計士の資格を有する委員）

鈴木 康之	公認会計士
-------	-------

5 評価結果

・神奈川県立愛川ふれあいの村

候補者 エフィラグループ株式会社

命名権料 年額51万円（消費税及び地方消費税は別途）

愛称 エフィラ愛川ふれあいの村

（英語表記：EFILa Aikawa Fureai-no-mura）

評価基準		評価点
評価項目	視点等	
命名権料 (50点)	・他の応募者と比較した場合の命名権料の高さの度合い	50.00
提案された愛称 (25点)	・施設のイメージに見合っているか ・県民の方々にとって親しみやすいか	16.66
法人等の社会貢献、事業内容、経営体制 (25点)	・社会貢献に理解があり、これまで社会貢献の活動を行っているか（特に自然体験に関するものは加点） ・今後、どのような社会貢献活動（施設を活用した社会貢献活動を含む）に取り組む予定か（特に自然体験に関するものは加点） ・施設等の設置目的と企業等の事業内容との関連性があるか ・経営の健全性が高く、安定性、継続性が見込まれるか	12.83
合計		79.49

主な意見

（愛称について）

○ 愛称の中に含まれる候補者社名「エフィラ」については、一般的な言葉ではないが、名称の由来等について周知するのか。

→ 現段階では、看板等には、提案された愛称のみを記載することを想定しているが、今後、由来等の周知について候補者と協議していく。

（提案者について）

○ 経営体制に関する質疑

→ 今期の営業増益の理由等についての質問が出されたが、提出された財務書類だけでは確定的な回答は難しいということであった。